

報道関係者各位

2018年4月12日

野原ホールディングス株式会社

「GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARA」

1周年記念イベント

世界的デザイナー「ジャスパー・モリソン デザイン展」

4月25日～5月15日にて開催

<http://gdst.nohara-inc.co.jp/>

野原ホールディングス株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役社長：野原数生)は、グッドデザイン賞受賞のアイテム販売を行う国内初の店舗「GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARA」にて、2018年4月28日で店舗オープン1周年を迎えます。

これを記念し、世界的に活躍するデザイナーであり、店舗のインテリアデザインを手がけたジャスパー・モリソン氏にフォーカスしたイベント「ジャスパー・モリソン デザイン展」を4月25日から5月15日の期間開催いたします。

今回は1周年記念特別イベントとしてジャスパー・モリソン氏のデザインをご紹介するため、グッドデザイン賞受賞アイテム以外も含め約20点を取り揃えました。ジャスパー・モリソン氏のデザインした店舗で同氏のデザインアイテムを手にする事ができるのは「GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARA」だけです。

イベント目玉 ～ジャスパー・モリソン新作 more trees 「STOOL(スツール)」を販売～



「この”STOOL”は距離感を大切にしました。無垢なヒノキを使った、暖か味のあるフレンドリーな意匠は、適度な距離感で、人、物、そして空間を自然に繋いでくれるでしょう。」

ジャスパー・モリソン + 熊野 亘

今回のイベントでは、ジャスパー・モリソン氏と熊野亘氏がデザインした more trees 設立10周年を記念して誕生した特別なプロダクト「STOOL(スツール)」を販売いたします。

more trees の「STOOL(スツール)」は、「つなぐ」というテーマを通じて、more trees と日本の森、ひいては世界の森の未来につながるプロダクトを生み出したいという願いが込められています。

ジャスパー氏が長年にわたって培ってきた経験。「スーパーノーマル」という理念から生まれる普遍性。国

際的な活動を通じたグローバルな視点と熊野氏が持つ新鋭ならではの豊かな発想やフィンランドで培われた森や木への親和性、さらにはベースにある日本人としての視点。

デザイナーそれぞれが持つ個性をつなぎあわせることで、多様なもの同士をつなぐ幅広い可能性を持った「スツール」が完成しました。

※「スツール」の売上の一部は、more trees の森林保全活動に活用されます。

more trees (モア・トゥリーズ)

2007年に音楽家 坂本龍一が設立した森林保全団体です。

地域との協働で森林保全を行う「more trees の森」の展開、国産材を活用した商品の企画・開発、イベントを通じた森の情報や魅力の発信など、「都市と森をつなぐ」をキーワードにさまざまな取り組みを行っています。

私たちは、森の恵みを有効に活用するため、クリエイターや地域の職人と協働で、ものづくりをしています。

<https://www.more-trees.org/>

ジャスパー・モリソン (Jasper Morrison)



1959年、ロンドン生まれのプロダクトデザイナー。ロンドン王立芸術学院を卒業後、ベルリンにてデザインを学び、1986年にデザイン事務所 Office for Design を設立。ロンドン・パリ・東京に拠点を置き、世界中の企業とプロジェクトを手がける。

「GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARA」では、同氏日本国内初の店舗デザインを担当。

<デザインコンセプトについて>

GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARA のデザインコンセプトは、「フロントガーデンのある家」です。部屋を区切る“壁”は、カテゴリーごとに商品をディスプレイする棚になっており、フロントガーデンには新しい商品やテーマに基づいた商品をディスプレイ。また、ときには小さな展示をするスペースとなります。

アルミの棚板、それを支えるメープル材のフレーム、それらを繋ぐ真鍮のビス、そしてコンクリートの床——warm と cold が混在したマテリアルは、ディスプレイされたグッドデザイン賞受賞商品を引き立て、よいデザインが日々の暮らしにもたらす喜びを呼び起こします。

熊野 亘 (Wataru Kumano)



1980年生まれ。2001-08年にフィンランドへ留学、ヘルシンキ芸術大学（現アールト大学）大学院を卒業後帰国、2008年より Jasper Morrison Tokyo Studio でアソシエイトデザイナーを務める傍ら、2011年にデザインオフィス“kumano”を設立し、インテリア、家具、プロダクトデザインやプロジェクトマネージメントを手掛けている。2013年より Japan Creative のR&Dに就任。

開催概要

期 間 : 4月25日(水)~5月15日(火)

営業時間 : 11:00~21:00(日曜・祝日に限り11:00~20:00)

場 所 : GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARA

東京都千代田区丸の内二丁目7番2号KITTE 丸の内3F

内 容 : オープン1周年イベントにて、当店のインテリアデザインを担当したジャスパー・モリソン氏の最新作からこれまでのプロダクトや Jasper Morrison Shop で販売されているアイテムを販売。

アイテムを一部ご紹介

<ジャスパー・モリソン 「用の美」をかたちにしたデザインアイテム>



■more trees design / STOOL「スツール」

サイズ価格: シングル ¥10,584、ダブル ¥14,904、ロング ¥20,304 (全て税込)

サイズと形状の異なる3種類の「スツール」はそれぞれのフォルムの美しさはもちろん、複数が寄り集まることで、まるで音楽を奏でるかのようなリズムカルな表情を生み出します。

素材には「more treesの森」のある岐阜県の東濃ヒノキの無垢材を贅沢に使用し、地元の職人によって手作業で作られています。



■ヴィトラ / トレー 1セット3個入り ¥6,480(税込)

ジャスパー・モリソンによりデザインされた「トレー」は、一見すると、シンプルなプラスチック製のお皿のように見えます。しかし、それらは彼のデザイン哲学「スーパーノーマル」に基づき、考え抜かれた3つのサイズと色の組み合わせがセットになるよう作られています。

控えめなそのデザインは、散らかりがちな机の上や食卓を整え、ささやかなアクセントとして暮しを彩ります。



■浅野商店 / The Porchini Family

サイズ価格: S ¥15,120、M ¥29,160、L ¥51,840(全て税込)

ジャスパー・モリソンが日本の伝統工芸を用いるという視点からみごとに製品化したプロダクト。日本の伝統技術を利用した照明をデザインするプロジェクト「Lx. プロジェクト(ルクス・プロジェクト)」の第一弾として誕生した作品です。

名前の由来は、制作スタッフから「きのこ」の愛称で呼ばれていたことと3サイズあるのでポルチーニファミリーと名付けられました。

【本リリースに関する問い合わせ先】社長室 齋藤、中島 TEL : 03-3357-2231

【GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARAに関する問い合わせ先】事業開発部 結城 TEL : 03-3357-7761

<2014年グッドデザイン賞 金賞受賞アイテム デザイン：ジャスパー・モリソン>



■アンドーギャラリー / ANDO'S GLASS S/T ¥1,944(税込)

ジャスパー・モリソンに「普段使いできるシンプルなグラスをデザインしてほしい」とアンドーギャラリーの安東孝一が依頼したことから ANDO'S GLASS は誕生しました。一見シンプルでありながら、グラス側面の僅かな傾斜と、底に向かう美しい曲線が特徴的な ANDO'S GLASS は、背の低いものと高いものと2種類あり、使い続けるほどに愛着が増すデザイン。東京下町の職人がガラスをひとつひとつ型に吹き込むことによって生み出される、何気ないけれどデリケートなその姿は、日常の生活に静かに寄り添い、飲むひとくちごとの楽しみを与えてくれます。

「GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARA」について



GOOD DESIGN
STORE
TOKYO
by NOHARA

GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARA は、海外ではすでに展開されている「GOOD DESIGN STORE」(グッドデザイン賞受賞商品のみを販売するデザインショップ)の国内初の店舗です。

“デザインのちからによって人々の暮らしや社会がより豊かになるように”との思いから、野原ホールディングスの新規事業として同店をオープンいたしました。

コンセプトは、良いデザインとの出会いを生み、新しい心地よさを発見する場所であること。GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARA では、グッドデザイン賞を受賞した文具や雑貨、インテリアや食品など約1,000点を販売。グッドデザイン賞が考える「よいデザイン」に囲まれた心地よい暮らしを提案しています。

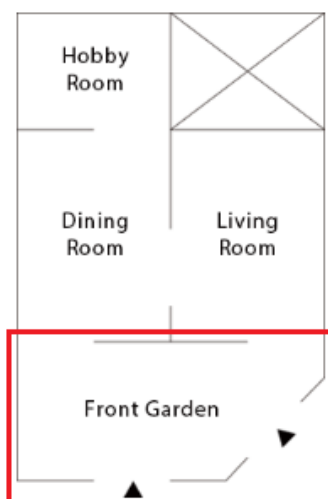
■店舗情報

名 称 : GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARA
(グッドデザインストアトウキョウ パイ ノハラ)
U R L : <http://gdst.nohara-inc.co.jp/>
営業時間 : 11:00~21:00(日曜・祝日に限り11:00~20:00)
場 所 : 東京都千代田区丸の内二丁目7番2号
KITTE 丸の内3F

■Creators

Interior design	JASPER MORRISON
Graphic design	廣村正彰
Shop produce	山田遊
Sound design	畑中正人

<店舗スペースのご案内>



GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARA では、店舗入口エリア「Front Garden」にて、季節に合わせたものから最新のグッドデザインなどイベント企画を定期開催しております。

また、当店近くにある公益財団法人日本デザイン振興会運営の「GOOD DESIGN Marunouchi」(<http://www.g-mark.org/gdm/index.html>)との連動企画も開催。デザインの新たな発見ができる場となっています。

【本リリースに関する問い合わせ先】社長室 齋藤、中島 TEL : 03-3357-2231

【GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARAに関する問い合わせ先】事業開発部 結城 TEL : 03-3357-7761

野原ホールディングス株式会社について

2017年、創業70年を迎えた野原グループは、これまで建設業界を中心に建材や鉄鋼関連およびセメントなどの建設資材、道路交通標識などの販売・施工を通して、事業を拡大するとともに、時代の変化に合わせた変革や創造を繰り返しながら成長してきました。

2017年7月には、さらに機動力をもって成長を加速させるべく、野原産業株式会社からホールディングス化をいたしました。これまで蓄積した経験と知見、ネットワーク力を活かしながら、事業領域や業界構造にとらわれることなく、新たな提案を行うイノベーターを目指し、プロ向け建材通販サイト「アウンワークス」や「GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARA」、建設情報のデジタル化を目指す新会社 BIMobjetJapan 株式会社の設立など、新規事業を積極的に展開しています。

当社の超軽量天井材カールトン、グループ会社(株)キヤルの壁紙 Wh0 がグッドデザイン賞を受賞しています。



【会社概要】

野原ホールディングス株式会社

本社：東京都新宿区新宿 1-1-11

設立：2017年1月5日

資本金：4億8,000万円

代表取締役社長：野原 数生

URL：<http://www.nohara-inc.co.jp>

グッドデザイン賞について

日本デザイン振興会(JDP)が主催するグッドデザイン賞は、日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨の仕組みです。1957年に通商産業省(現経済産業省)によって創設された「グッドデザイン商品選定制度(通称Gマーク制度)」を母体とし、以来約60年にわたり実施されており、その歴史は日本の産業やデザインのマイルストーンとも言えます。JDPは日本デザインの海外プロモーションの観点から、受賞商品を販売・PRする拠点として「GOOD DESIGN STORE」を2014年よりスタート、タイや台湾で展開しています。

また2015年より東京・有楽町近くに「GOOD DESIGN Marunouchi」を開設、イベントやセミナー等を通じて人々に今のデザイン提示する常設拠点として活動しています。(http://www.g-mark.org)



【本リリースに関する問い合わせ先】

部署：社長室

担当：齋藤、中島

TEL：03-3357-2231

e-mail：aya-saito@nohara-inc.co.jp

nobuaki-nakajima@nohara-inc.co.jp

【GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARAに関する問い合わせ先】

部署：事業開発部 グッドデザインプロジェクト

担当：結城

TEL：03-3357-7761

e-mail：info.gdst@nohara-inc.co.jp

【本リリースに関する問い合わせ先】社長室 齋藤、中島 TEL：03-3357-2231

【GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARAに関する問い合わせ先】事業開発部 結城 TEL：03-3357-7761